

来年2月のPTA研修会で実践へ



西尾市立平坂小学校PTAカルチャークラブ(松川)

食用廃油使ったアロマキャンドル 平坂小PTAが作り方学ぶ

起業家プログラムの鶴城丘高生徒から

と、生徒たちに講師を依頼して実現した。この日は、生徒たちがインターネットなどから集めた情報をもとに自分たちでまとめた食用廃油を再利用したアロマキャンドルの作り方を紹介。①食用廃油を火にかけて少し温めたあとに、コーヒーフilterを

今年9月に開かれた同校文化祭で、同社の体験教室を紹介した新聞記事を見た松川委員長が「子どもたちもエコには敏感なので、PTA研修会で取り組みたい」と、生徒たちに講師を依頼して実現した。

今年9月に開かれた同校文化祭で、同社の体験教室を紹介した新聞記事を見た松川委員長が「子どもたちもエコには敏感なので、PTA研修会で取り組みたい」と、生徒たちに講師を依頼して実現した。

と、生徒たちに講師を依頼して実現した。この日は、生徒たちがインターネットなどから集めた情報をもとに自分たちでまとめた食用廃油を再利用したアロマキャンドルの作り方を紹介。①食用廃油を火にかけて少し温めたあとに、コーヒーフilterを

第3種郵便物認可

キャンドル作りで交流



平坂小PTAと 鶴城丘高 3年生

レオンを細かく切ったり、芯となる油とり紙を丸めたりするなど、アロマキャンドル作りに挑戦。生徒たちから一つ一つの工程を分かりやすく解説を受けていた。

松川委員長は「生徒たちが細かく説明してくれて大変、分かりやすかったです。これなら参加者に教えることができる」と生徒たちの指導に満足していた。

実行委員では今後、実際に自分たちだけで作る体験をしたあと、来年2月の講座で会員らに指導

交流を深める生徒たち

めた生徒たちは、癒しやエコをキーワードに設定し、全校生徒から廃油を回収したり、料金設定などの利益計画を作成したりして、仮想企業の運営を行っている。

自分のまちが ネットでつながる カチッ 三河新報社 shinpo.web 検索

香澄さん」という仮想企業を立ち上げて参加していると計画し、生徒たちから直接指導を受けることに

四月から商品づくりを始める。その後、実行委員はク

西尾市立平坂小学校PTAカルチャークラブ(松川智美委員長)の会員が十二日、西尾信用金庫主催の起業家コンテストに参加している県立鶴城丘高校に訪問し、廃油でアロマキャンドル作りを行っている三年生と交流を深めた。

同クラブは、年数回にわたってPTA会員らを対象とした講座を開講している。今回、鶴城丘高生徒が、環境にやさしいアロマキャンドル作りを取り組んでいることを知り、今年度の最終講座で